

議案第11号
公園災害復旧工事(23災
第21号)請負契約について

可決

東北地方太平洋沖地震により被害を受けた「水と緑の運動広場」の園路、野球場内野、テニスコート、あずまやの災害復旧工事を行うものです。

契約金額8,400万円

契約先 村楳建設工業(株)

認定第1号、第6号

平成22年度各会計歳入歳

出決算の認定について

可決

表2をご参照ください。決算認定の審査を行うため、議長および議会選出の監査委員を除く全議員12名による決算審査特別委員会を設置、3日間にわたり各常任委員会の所管事項別に質疑を行い、執行部からの答弁を受けた後、採決の結果6つの決算とも委員会において承認すべきとされ、本会議においても可決承認されました。

報告第1号

健全化判断比率の報告について

表3をご参照ください。

(単位:円)

表2 平成22年度 決算認定

決 算	歳 入	歳 出
認定第1号 栄町一般会計歳入歳出決算	6,762,484,656	6,536,048,608
認定第2号 栄町国民健康保険特別会計歳入歳出決算	2,385,438,103	2,346,399,398
認定第3号 栄町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	153,662,573	152,785,337
認定第4号 栄町老人保健特別会計歳入歳出決算	887,370	887,370
認定第5号 栄町介護保険特別会計歳入歳出決算	1,032,865,954	1,018,837,362
認定第6号 栄町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算	835,471,991	818,574,456
合 計	11,170,810,647	10,873,532,531

平成22年度決算において実質赤字比率と連結実質赤字比率は、全ての会計で実質収支が黒字のため算定されず、実質公債費比率は、前年度から0.2ポイント回復し13.9%、将来負担比率は、前年度より15.8ポイント好転し87.2%となっておりす。

表3 平成22年度 財政健全化審査意見書

(単位:%)

健全化判断比率	平成22年度	早期健全化基準
実質赤字比率	-	15.0
連結実質赤字比率	-	20.0
実質公債費比率	13.9	25.0
将来負担比率	87.2	350.0

この財政健全化審査は、町長から提出された健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に処理されているものと認められました。

報告第2号

資金不足比率の報告について

平成22年度栄町公共下水道事業特別会計決算額は実質収支が黒字となっており、資金不足額はなく、資金不足比率は算定されておりません。

一般質問

- 1 野田 泰博
① 町長の公約は7のパワー(ビジョン)で元気を出すというものであったが、その7つのパワーが人口減阻止になつていいるか
- ② 公約に「未来を支える子どもたちが元気なまち」とあるが、未来を支える子ども人口減をどのよう子に押さえるのか
- 2 戸田 栄子
① 印西クリーンセンター次期中間処理施設について
- ② ネットさかえからの要望についてどう検討し現在の状況は
- 3 藤村 勉
① 布鎌地区における東日本大震災による家屋被害と利根川堤防の関係について
- ② 子育て支援について
- ③ リバーサイドフェスティバル(夏祭り)について
- 4 高萩 初枝
① 高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができるための取り組みについて
- 5 橋本 浩
① 子育て支援の方針と対策について
- ② こども未来課(仮称)創設について

編集後記

栄町産米の放射能被害が大変心配しておりましたが、放射能検査の結果、放射性セシウムは検出されず、安全が確認され、出荷、販売ができるようになりました。このことは、栄町の農家、消費者にとつてどれほど安心できたことでしょうか。これからも安心して食べられる栄町産のお米を作り続けます。大野徹夫

発行者 栄町議会だより編集委員会
野田泰博(委員長)、橋本 浩(副委員長)、
染谷茂樹、高萩初枝、大野信正、大野徹夫
連絡先 栄町議会事務局
住所 栄町安食台一丁目2番
電話 ☎1111 ☎4274
Eメール gikai@town.sakae.chiba.jp
●この議会だよりは、要約を掲載しています
●ご意見、ご要望をお聞かせ願います